２０１６年（平成２８年）９月２０日　火曜日

デーリー東北新聞　１２面　掲載

光星 序盤に主導権

兄弟校 野西下す

準々決勝

八学光星2 1 1 0 0 0 1 0 2 7
八学野西0 0 0 0 0 1 0 1 0 2

（光）向井―齋藤
（野）太田―大向
▽二塁打　足立、田中、潘（光）太田（野）
▽打撃妨害　齋藤（光）

【評】光星は初回1死一、二塁から、田中が左越え二塁打を放つと、花房も安打で続き2点を先行。二、三回にも1点ずつを加え主導権を握った。投げては向井が要所を締め、10三振2失点で完投。野西は打線がつながらず反撃は六、八回の1点ずつにとどまった。

「力の差」認める

○…野西は兄弟校の光星を相手に「意識しないわけがない」（内山錬主将）と

快勝にも笑顔なし

○…7―2。スコアを見れば快勝だが、光星の仲井宗基監督は「このレベルでは甲子園なんてまず無理」と、走塁でのミスが散見された試合内容に怒りは収まらなかった。

初回、花房大晴が適時打を放ち、2点目を奪ったまでは良かった。しかし一気に二塁を狙い、タッチアウトに。その後も盗塁失敗が続いた花房は「打撃の内容は良かったけど、走塁の判断が遅れてしまった」と笑顔はなかった。

弘前東と戦う準決勝に向け、花房は「求められる役割をしっかりしたい」と修正を誓っていた。

【八学光星―八学野西】初回光星2死三塁、花房大晴が右前打を放ち2―0とする＝黒石市営

青森県 秋季高校野球

秋季青森県高校野球選手権第3日は19日、県営と黒石市営の2球場で準々決勝を実施し、八学光星、弘前東、青森山田、弘前工が勝って4強入りした。八学野西は光星との兄弟校対決に敗れ、大湊は青森山田に、八戸西は弘前工に負けた。第4日の24日は県営で準決勝を行う。（取材班）

試合速報

光星×弘前東
青森山田×弘前工
4強決定

きのうの結果

▽準々決勝
八学光星7―2八学野西
弘前東3―1東義
青森山田8―4大湊
弘前工8―3八戸西

24日の試合

【青森県営】
▽準決勝
八学光星―弘前東 10:00
青森山田―弘前工 12:30

デーリー東北新聞社提供